



茨城ワイズメンズクラブ
2020年度-2021年度
7月報 Vo 1.155

強調月間テーマ

ASF・RBM

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



国際会長主題.....「世界とともにワイズメン」
アジア太平洋地域会長主題.....「100年を越えて変革しよう」
東日本区理事主題....「私たちは次の世代のために何ができるか？」
関東東部部長方針「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
茨城ワイズ会長主題.....「未定（7月例会にて協議し決定）」

<7月例会プログラム>

と き:2021年7月9日(金)
19:00~21:00

と ころ:オンライン開催(zoom)

司 会:熊谷 光彦

開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

ワイズソング:オンライン時はスキップ

ワイズ信条:オンライン時はスキップ

- 1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
- 1、青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
- 1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとろう
- 1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句・祈祷:

卓話・トーク・他:新年度のテーマ(会長
主題)について協議 他

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日:

スマイル:

茨城YMCA報告:大澤 篤人

閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

☆今月の聖句☆

恵みの業をもたらす種を蒔け 愛の実りを刈り入れよ。新しい土地を耕せ。主を求める時が来た。ついに主が訪れて恵みの雨を注いでくださるよう。

ホセア書 10章 12節

★巻頭言★ 「希望から夢」

金 東哲 (ヨブリーダー)

恵み深い神様を賛美します。

茨城 YMCA みどりのセンターで働いている金東哲(ヨブ)です。私は2010年留学生として中国から日本にきました。ほとんどの留学生がそうであるように、いい学校を卒業し、いい会社に就職し、数年経ったら中国の日本支社に派遣されていくという夢を持っていました。しかし、すべてが自分の思った通りになりませんでした。2012年に、クローン病という難病と診断され、自分の人生はもう希望がないと思っていました。一番辛かった時期でした。幸いにも神様が、妻を通して生きていく希望を与えて下さいました。それはイエス・キリストでした。イエス様に出会ってすべてが変わり始めました。失望から新しい希望に。神様、感謝します。

2019年、御恵みによって茨城 YMCA に導かれました。最初は保育という仕事になかなか慣れなくて、何のためにここにいるかと毎日葛藤していました。しかし、神様は周りのリーダー達を通して、慰め、励ましを与えて下さいました。「大丈夫? 無理しないで! がんばって!」温かい言葉に癒されました。時間が経って、子ども達と親しくなって、関わり方も分かるようになりました。そして、茨城 YMCA で実現したい小さい夢も見つけました。それは、茨城 YMCA と海外 YMCA が、幅広く交流することです。

イエス様は、ヨハネによる福音書の17章21節で示されました。「すべての人を一つにしてください。」足りない者ですが、主に頼りながら主が示されたことを実現するために頑張りたいと思います。

【6月例会報告】

6月例会は11日(金)、zoomでの開催となりました。茨城クラブのメンバー5人と、東京ひがしクラブからのゲストの金丸さんにもご参加いただき、次年度の活動計画等、以下のような内容を話し合いました。



◆会員増強関連

- ・YMCAの理事の方を引き込みたい。また現役世代に入りたいと思ってもらえる活動のあり方を引き続き考えていきたい。

◆CS関連

- ・茨城YMCAで昨年度末(春休みイベントとして計画)中止になったサイクリングイベントについては継続して計画検討中とのこと。子どもたちに交通ルールを学んでもらうプログラムも考えている(ワイズからのサポートを予定)。
- ・チャリティーランは現状のワクチン接種状況を鑑みると今年も難しいかもしれない。
- ・チャリティーゴルフはそれほど密にならないので時期をみて開催計画をしたい。

◆牛久地区での新クラブ設立について

- ・茨城YMCA牛久センター長に連絡主事を打診したところ、OKを取り付けている。
- ・入会に数名の確約が取れている。いまは5人からスタートできるのでハードルは下がっている。まず「準備会」を立ち上げる必要がある。(金丸さんから、東京ひがしクラブの現況や設立に関するアドバイスをいただいた)
- ・準備は堅調に進むものの一方で茨城クラブ自体の活動において停滞している部分もあるためクラブ内に慎重な意見もある。

◆茨城クラブのNPO法人の申請について

- ・これまで茨城クラブでは十分なCS活動ができていなかった。それが新規会員の勧誘を難しくしていた一因でもあった。そのため茨城クラブとして、明確なCS活動を定め、NPO法人を取

得することを検討してはどうか。

- ・NPO法人が取得できれば、活動に応じて支援金も期待でき、クラブの財政も少し楽になると考えられる。

- ・活動内容としては、例えば以下があげられる
 - 既存の貧困家庭支援NPOのサポート
 - 既存の障がい者支援NPOのサポート
 - 既存の孤児支援NPOのサポート

すでにこのようなNPOはつくば地区に多々あるので、それらのNPO間や茨城YMCA、及び全国のワイズメンズクラブ等とつなぐ活動はどうだろうか。

もちろんサポートにとどまらず、直接支援活動を行うことも射程に入れたい。

- ・設立にあたっては相当な勉強や準備も必要になるだろうが、それも良いクラブ活動の一環になると考えられる

◆茨城YMCAが新しく取得した物件について



- ・取得物件でのワーク(活動に利用できるようにするための整備)に、茨城YMCAスタッフや茨城クラブメンバーが、さらには茨城YMCAリー



ダーOB が遠方から来てくれている。



- ・関係者の期待がかなり大きいと感じている。
- ・6月中旬から専門業者が入り重機による大木の伐採と駐車場のアスファルトをはがす作業を7月上旬に向けて行う。7月中には芝生の整備を開始する予定。



- ・取得物件を起点としたサイクリングコースの調査を行いたい。
- ・桜の大木は切らずに残し、来春には桜を見る会を行いたい。



- ・他のワイズメンズクラブから招いて合同例会も企画したい。
- ・ワクチン接種がある程度進んだ段階で、年内をめどに茨城クラブの例会を行えたらと思う。
- ・取得物件は長年この地で医療を営んでこられた施設であり、地元の方にとって思い入れのある場所でもあるとのこと。周辺地区はつくば市内のなかでも高齢化が進んでおり独居老人も少なくない。
- ・子どもたちや障がいを持つ人たちはもちろんのこと、いかなる人々でも集うことのできる施設にしたいと考えている。

◆茨城 YMCA の状況（宮田総主事より）

- ・職員にも若いクリスチャンを増やしたい（東京キリスト教大学とのコラボレーションをすすめている）。
- ・つくば市松代でボランティアが貧困家庭の子どもたち 20 名に無料で勉強を教えるプログラムが始まっている。
- ・昨年度アマゾンジャパンの支援で行ったプログラミングの授業を今年度も行う（申し込み希望が多く、すぐに埋まる）。
- ・あおい館で第二ひかりの子（発達障害支援）がスタートしている。

6月例会（リモート開催）出席状況

会員：5名（片山、熊谷、宮田、村田、柳瀬）、メ
ネット：0名、スタッフ：0名、リーダー：0名、
ゲスト：1名（東京ひがし：金丸）、出席総数：6名、
在籍者会員数：9名、会員出席率：56%

（書記 村田）

【事務報告】

会計報告（6月11日～7月9日）

前月繰越金	38,977
会費	18,000
次月へ繰越	56,977

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納について、ご協力を賜りたく願います。

（会計 柳瀬）

【茨城 YMCA 報告】

6 月の報告

- 1 日 牛久センター職員礼拝・職員会
- 2 日 東新井センター主任会
- 4 日 北関東ウエルネスミーティング
- 5 日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
- 6 日 未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
- 7 日 早天祈祷会
- 9 日 東新井幼児引き取り訓練
- 10 日 学童研修会
- 12 日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 13 日 学童保育指導員学校
- 14 日 北関東野外担当者会
- 15 日 国際事業部ミーティング
中期計画中間発表ツイートミーティング
- 16 日 中期計画委員会
- 17 日 リソースモビリゼーションチームミーティング
- 18 日 東新井幼児消防署見学
- 19 日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」
- 21 日 主任会
北関東野外担当者研修会
- 21～30 日
AFE 研修会
- 22 日 日本語クラスミーティング
- 26 日 茨城 YMCA 音楽祭
- 28 日 職員礼拝/職員会

7 月の予定

- 2 日 つくばオリーブ保育園保育参観
- 2～3 日
全国 YMCA 発達事業部会
- 3 日 小学生デイキャンプクラブ「つくわいクラブ」
- 5 日 リソースモビリゼーションチームミーティング
早天祈祷会
- 6 日 国際事業部ミーティング
- 7 日 東新井センター主任会

総務担当者会

- 10 日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」
- 13 日 主任会
- 14 日 学童研修会
- 16 日 職員礼拝/職員会
- 17 日 中期計画委員会
未就学児デイキャンプクラブ「わんぱくクラブ」
東新井幼児新入園児体験入園
- 19 日 リソースモビリゼーションチームミーティング
- 21 日 幼保園終業式
- 21 日～
サマースクール開始

(連絡主事 大澤)

【編集後記】

Covid-19 の感染の波が収まらないままに、オリンピックに突入することになりそうです。はてさて一か月後はどうなっているのでしょうか。

わたし自身ワイズに入会して7年目、書記としては6年目に入ります。くじけそうになる時もありましたが、いまは淡々と、いま目の前でできることを積み重ねたいという気持ちで、また新しい一年と向き合いたいと考えております。

(書記 村田)

茨城 YMCA が取得した土地物件で5月から、1回2時間、週に2回程度、身体を動かすボランティア作業をしています。私の作業はというと、長年放置されていた間にジャングルのようになってしまった庭木の枝落としがメインです。ノコギリでぎこぎこ・・・はじめは翌日の筋肉痛に悲鳴をあげていましたが、今は大丈夫です。思わぬご褒美が・・・私は毎日、体脂肪計付の体重計にのって記録しているのですが、体脂肪が5ポイントも下がり、身体年齢は実年齢よりも10歳以上若く表示されるようになりました。

(会長 熊谷)